

## 第1 2回コミュニティビジョン推進戦略会議の概要

## 1 報告事項

## (1) 第1 1回会議概要について

報告の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 事務局回答	特になし

## 2 協議事項

(1) モデル事業段階 I 「設立検討から設立まで」の検証・評価とりまとめの確認  
について

協議の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 協議会、事務局 の回答	<p>○委員 とりまとめを見て、良いんじゃないかということで拝見した。内容の確認だが、まとめられた3点のうち1点目、協議会を設立する意義を分かりやすく説明していく事が必要であるという部分に関わってだが、3つの協議会ができあがる過程で、地域が抱えている課題を今のままの体制では解決できないので新しい組織が必要であるという形で地域の合意形成を図っていくということ。例えば高齢者が一人で暮らして生活のアクセスが難しく大変だというような困難を克服するためには、みなさんの協力が必要で新しい組織が必要ですよということ、このまま行くと困っていることがますます困ったことになるというような説明。住みやすい地域を作ろうということ、前向きの明るい方向での説明の2つの方向があると思うが、3つのケースの場合はそのどちらに力点を置くとその合意形成が図りやすかったのかがもし分かればというのが1点。協議会を設立する意義を説明するとき、どういうふうに説明するかということです。それから2点目は今のまとめとは関係ないのだが、最後の段落の1つ上のところに「次に、地域の設立準備に対する支援にあたっては」という文章があって、「地域の実情に対応できるマニュアルの作成や」と書いてある。3つのケースの場合に市が提示したマニュアルをこう改善するともっといいのではないかというのがもし具体的にあれば示してほしいというのが2点</p>

	<p>目。内容の確認です。</p> <p>●事務局 3つのモデル地域においては、やはり地域の抱える課題、その地域がこれまで形成されたコミュニティの過程というのが違うので、例えば平川、中名については山があり川があり海がありという自然豊かな地域であるが、その一方でやはり高齢化の問題、空き家対策の問題といったことがあったかと思う。八幡の場合は街の中心部にあるので、そういった事柄がない反面、地域とのつながりが希薄化しているというのが大きな課題であったかなと思う。これは、町内会が単独で課題を解決すべきものではなく、やはり小学校区という広いエリアの中でいろいろ知恵を出し合いながら、人材の育成や発掘を含めた取組ということが必要ではないかという説明をし、3モデル地域には協力をいただいたところである。それから、マニュアルについては基本的な取組マニュアルといったものは示したが、やはりそれぞれの地域の実情といったものによって、例えば規約のあり方にしろ、予算、事業計画のあり方にしろ、私どもが示した基本的なマニュアルをどんどん改正を加えながら、それぞれの地域に合うものを作成していただいたと考えている。これは、その都度変わっていくので、どの地域のものの方がよりモデルに近いということは言えないと思う。拡大期においては基本的なマニュアルを示しながら地域に入って、私ども職員、コーディネーターが地域の皆さんと話を進める中で、より良い形にマニュアルも育っていくのかなと考えている。</p> <p>○委員 マニュアルに関連して、規約と年間計画の立て方、予算の組み方というのを前回拝見した時に、3つが重なっている部分とちょっと違ってある部分がある事に気付いた。それで、かなり重なっている近い形で作られている規約なり予算の立て方なりがあったので、これは3つの地域が作業をやりながら横の連携をとられたのかどうかということが気になった。今後たくさんになった時どういう形で連携できるか分からないが、それぞれ同じような問題を抱えているのだとすると、各協議会ごとに進める過程で横に横断的につながりがあるというのが意味があるのかな、あるいはそれをどこかでしたのかということも思ったので、拡大期にそういったことも考慮しながら取り組んでみたらどうだろうかと思う。</p>
--	---

(2) モデル事業段階Ⅱ「設立から地域コミュニティプラン策定まで」の検証・評価について

①モデル事業段階Ⅱ「設立から地域コミュニティプラン策定まで」の検証・評価について事務局説明

協議の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 協議会、事務局 の回答	特になし

②中名地域コミュニティ協議会の検証・評価シートについて、  
市及び地域コミュニティ協議会長から説明。各委員から質疑。

③八幡校区コミュニティ協議会の検証・評価シートについて、  
市及び地域コミュニティ協議会長から説明。各委員から質疑。

④平川まちづくり協議会の検証・評価シートについて、  
市及び地域コミュニティ協議会長から説明。各委員から質疑。

※②③④の内容については、各モデル地域の内部事情等を含むことから、ホームページに掲載するにあたり削除してあります。

### (3) 平成26年度コミュニティビジョン推進事業について

協議の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 協議会、事務局 の回答	○委員 補助の方が27年度から地域振興課の方に移っていくということだが、生涯学習課からあった補助についてはどうなるのか。  ●事務局 25年度に入った段階で3モデル地域に校区公民館運営審議会はなくなった。27年度に設立する20校区もモデル地域と同様の扱いと考えている。

### (4) 平成26年度会議開催計画

協議の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 協議会、事務局 の回答	特になし

#### 4 その他

協議の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 事務局回答	特になし